

Ⅲ. 本部行事

1. 令和二年度全国大会

- (1) R2.9.7～11 オンライン開催
- 1) 基調講演会 (R2.9.9) 名古屋工業大学(ライブ配信) 瞬間最大視聴者数:727名(再生数:3,153)
何を育み何を变えるか～土木の原点と組織文化の視点から～
土木学会会長 家田 仁
- 2) 特別セッション・特別討論会 (R2.9.10) 名古屋工業大学(ライブ配信) 瞬間最大視聴者数:344名(再生数:1,880)
特別セッション「地方自治体における技術の伝承」
座長 : 加藤 豊 (国土交通省 中部地方整備局 中部道路メンテナンスセンター長)
講演者 : 登立 公平 (三重県 県土整備部 道路管理課 道路維持班 主査)
: 杉山 清幸 (岐阜県 都市建築部 流域浄水事務所 建設課技術課長補佐兼建設係長)
: 中島 良光 (前田建設工業(株) ICI総合センター イノベーションセンター社会インフラ研究センター長)
: 中谷 俊一 (愛知県 建設局 道路維持課 課長補佐)
: 小野 貴史 ((株)小野組 代表取締役社長)
: 高橋 利之 ((株)オリエンタルコンサルタンツ 本社 事業管理本部 (株)南紀白浜エアポート 施設・技術グループ 主任)
: 江口 康平 (国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 研究員)
: 宮崎 晃我 ((株)フジヤマ 社会基盤整備部)
特別討論会「地方自治体における技術の伝承―道路メンテナンスの現場から―」
コーディネーター : 福田 敬大 (国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部長)
パネリスト : 久野 悟志 (愛知県 豊田加茂建設事務所 道路整備課 課長補佐)
: 杉山 清幸 (岐阜県 都市建築部 流域浄水事務所 建設課技術課長補佐兼建設係長)
: 藤本 佳久 (三重県 県土整備部 道路管理課 道路維持班 班長)
: 吉永 匡宏 (静岡県吉田町 建設課 土木部門 主任)
: 小野 貴史 ((株)小野組 代表取締役社長)
コメントーター : 兵動 太一 (富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科 講師)
- 3) 全体討論会 (R2.9.10) 名古屋工業大学(ライブ配信) 瞬間最大視聴者数:474名(再生数:1,439)
「守る・攻める・変わる ～持続的な成長を支える土木の変革～」
コーディネーター : 秀島 栄三 (名古屋工業大学大学院工学研究科 社会工学系プログラム 環境都市分野教授)
: 田中 里佳 (国土交通省 中部地方整備局 企画部 企画調整官)
パネリスト : 三宅 友里 (なごやロケーション・ナビ、(公財)名古屋観光コンベンションビューロー 事業戦略グループ フィルムコミッション担当)
: 与謝野 優 (東海旅客鉄道(株) 執行役員 総合技術本部副本部長・技術企画部 海外高速鉄道プロジェクトC&C事業室長)
: 中村 光 (名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻材料形態学グループ 教授)
: 鈴木 英敬 (三重県知事)
- 4) 特別対談「新しい価値の創造」 (R2.9.10) (録画配信) 瞬間最大視聴者数:307名(再生数:1,043)
対談者 : 大島 卓 (日本ガイシ株式会社 代表取締役社長)
: 茶木 環 (作家/エッセイスト)

5) 3.11東日本大震災リレーシンポジウム（第2回）（R2.9.9）

名古屋工業大学（ライブ配信）瞬間最大視聴者数：687名（再生数：1,498）

- 開会挨拶 : 家田 仁（土木学会 会長；政策研究大学院大学 教授、東京大学 名誉教授）
 基調講演(録画) : 鈴木 康友（浜松市長）「南海トラフ地震への備え」
 基調報告 : 中井 祐（東京大学 教授）「東日本大震災復興の現場から」
 パネルディスカッション「東日本大震災と南海トラフ地震事前復興の接続点」
 コーディネーター : 大沢 昌玄（日本大学 教授）
 パネリスト : 小野 悠（豊橋技術科学大学 講師）
 : 影治 信良（徳島県美波町長）
 : 秀島 栄三（名古屋工業大学 教授）
 : 林 正道（国土交通省 中部地方整備局 企画部長）
 総括コメント : 佐藤 慎司（高知工科大学 教授）
 : Keiji Asakra (Asakura Robinson)
 : 福士 謙介（東京大学 教授）
 : 羽藤 英二（東京大学 教授）
 開会挨拶 : 堀田 治（土木学会 中部支部長；国土交通省 中部地方整備局長）

6) 第75回年次学術講演会 オンライン開催（録画配信）

1 講演数

I 部門	473題
II 部門	243題
III 部門	478題
IV 部門	183題
V 部門	674題
VI 部門	1,151題
VII 部門	112題
CS 部門	512題

計 3,826題

2 延べ参加者数

質問投稿数：13,160件

3 優秀論文賞の表彰

表彰者数：405名

7) 研究討論会（R2.9.7,8, 11）

（ライブ配信、または録画配信）

最大同時接続数：4,559名

討論会題：15題

8) パネル展示（R2.8.31～9.4）

地下鉄久屋大通駅北側改札口隣接セントラルパーク市民ギャラリー

参加者数：約2,900名

2. 講演会、シンポジウム、研究発表会

- 1) R2.5.7～6.11 JM00C「土木情報学入門」 オンライン開催
 講演題数：1題 参加者数：1,031名
 2) R2.5.16 第23回土木学会応用力学シンポジウム オンライン開催
 講演題数：147題 参加者数：403名
 3) R2.6.8 インフラメンテナンス（鉄道）特別委員会成果報告シンポジウム オンライン開催
 講演題数：2題 話題提供：3題 委員会報告：3題 パネルディスカッション：1題

			参加者数：1,309名
4)	R2.6.13～14	第61回土木計画学研究発表会（春大会） 講演題数：128題	オンライン開催 参加者数：978名
5)	R2.6.16	インフラの健康状態と処方箋に関する講習会 健康診断書概要報告：1題 各部門健康診断書報告：7題 パネルディスカッション：1題	オンライン開催 参加者数：1,001名
6)	R2.6.20	Jobカフェ 土木系社会人が土木を学ぶ学生に仕事のありのままを伝える 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：50名
7)	R2.6.30	アーバンデータチャレンジ2020キックオフ！ 講演題数：6題	オンライン開催 参加者数：363名
8)	R2.6.30	第16回世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ シンポジウム「ベトナム国ラクフェン国際港建設計画」 講演題数：1題	土木会館講堂およびオンライン開催 参加者数：181名
9)	R2.7.2	第2回 i-Constructionの推進に関するシンポジウム 講演題数：58題	オンライン開催 参加者数：267名
10)	R2.7.4	3.11東日本大震災復興リレーシンポジウム 震災復興10年の成果と課題を俯瞰する～今後の備えへの教訓～ 話題提供：2題 討論：1題	オンライン開催 参加者686名
11)	R2.7.6～7	第24回鉄道工学シンポジウム 講演題数：38題	（CDの発刊をもって開催） 参加者数：36名
12)	R2.7.11～12	第40回土木史研究発表会 講演題数：28題	日本大学理工学部（駿河台キャンパス） 参加者数：872名
13)	R2.7.13	第一回水工学オンライン連続講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：454名
14)	R2.7.28	「締固めを必要とする高流動コンクリートの配合設計・施工技術」に関するシンポジウム 講演題数：13題	オンライン開催 参加者数：120名
15)	R2.8.7	第二回水工学オンライン連続講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：468名
16)	R2.8.21	インフラデータチャレンジ2020 ウェビナー#1 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：110名
17)	R2.8.23	第12回土木と学校教育フォーラム「新型コロナウイルス感染症と防災教育-コロナ禍の中で改めて防災教育の可能性と課題を問う-」 講演題数：2題 パネルディスカッション：1題	オンライン開催 参加者2,804名
18)	R2.8.25	「コンクリート構造物の品質確保」に関する委員会成果報告会およびシンポジウム 講演題数：17題	オンライン開催 参加者数：249名
19)	R2.8.27	原子力土木委員会地盤安定性評価小委員会講演会「原子力施設に関する地盤安定性評価技術の現状—どこまでできて、何が課題か—」 講演題数：9題	オンライン開催 参加者156名
20)	R2.8.27	2019年度国際貢献賞お祝いの会 講演題数：1題	土木会館役員会議室およびオンライン開催 参加者数：60名
21)	R2.8.31	コンサルタント委員会・市民合意形成小委員会講演会「人工知能（AI）を用いた合意形成ツールの実証実験」 講演題数：1題	オンライン開催 参加者82名
22)	R2.9.2	地震工学委員会 2020年度 第1回研究会	オンライン開催

	講演題数：1題	参加者数：113名
23) R2. 9. 9	3. 11東日本大震災復興リレーシンポジウム 東日本大震災と南海トラフ地震の接続点 NITECHホール(名古屋工業大学)およびオンライン開催 基調講演：1題 基調報告：1題 パネルディスカッション：1題 総括コメント：4題	参加者数：687名
24) R2. 9. 9～10	第22回インターナショナルサマーシンポジウム 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：45名
25) R2. 9. 12	インフラデータチャレンジ2020 アイディアソン#1 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：40名
26) R2. 9. 16	第23回鋼構造と橋に関するシンポジウム 講演題数：6題	オンライン開催 参加者数：361名
27) R2. 9. 17	地震工学委員会 2020年度 第2回研究会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：101名
28) R2. 9. 17	第5回土木学会コンサルタント委員会 地方創生シンポジウム 講演題数：4題	オンライン開催 参加者数：296名
29) R2. 9. 23	講演会「SIP『レジリエントな防災・減災機能の強化』－研究開発と社会実装の成果－」 講演題数：2題	オンライン開催 参加者数：429名
30) R2. 9. 23～25	第28回地球環境シンポジウム 講演題数：72題	オンライン開催 参加者数：465名
31) R2. 9. 24～25	第45回土木情報学シンポジウム 講演題数：72題	オンライン開催 参加者数：265名
32) R2. 9. 28～29	第19回木材工学研究発表会 講演題数：27題	オンライン開催 参加者数：174名
33) R2. 9. 30	インフラデータチャレンジ2020 ウェビナー#2 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：80名
34) R2. 9. 30	第三回水工学オンライン連続講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：393名
35) R2. 10. 1～2	第40回地震工学研究発表会 講演題数：94題	オンライン開催 参加者数：152名
36) R2. 10. 8	電気化学的防食工法指針改訂報告会 講演題数：6題	オンライン開催 参加者数：115名
37) R2. 10. 10	インフラデータチャレンジ2020 アイディアソン#2 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：40名
38) R2. 10. 17～18	第48回環境システム研究論文発表会 講演題数：73題	オンライン開催 参加者数：272名
39) R2. 10. 20	コンクリート構造物の設計と連成型性能評価法に関する研究小委員会（第2期）成果報告会 土木会館講堂およびオンライン開催 講演題数：8題	参加者107名
40) R2. 10. 23	土木学会デザイン賞20周年記念 Talk sessions「土木発・デザイン実践の現場から」 第1回 都市のメガインフラのデザイン戦略—横浜の首都高に学ぶ 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：224名
41) R2. 10. 27	第四回水工学オンライン連続講演会 講演題数：4題	オンライン開催 参加者数：223名
42) R2. 10. 29～30	第11回道路橋床版シンポジウム 講演題数：10題	オンライン開催 参加者数：394名

43) R2. 11. 2	地震工学委員会 2020年度 第3回研究会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：150名
44) R2. 11. 4～6	第65回水工学講演会（第33回アゲールシンポジウム・河川災害に関するシンポジウム2020含む） 講演題数：254題	オンライン開催 参加者数：1,030名
45) R2. 11. 5	インフラメンテナンス技術講習会in静岡 講演題数：4題	オンライン開催 参加者数：110名
46) R2. 11. 6	土木学会デザイン賞20周年記念 Talk sessions「土木発・デザイン実践の現場から」 第2回「デザイン賞歩道橋」はどのように創られたのか 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：176名
47) R2. 11. 9	第11回公共調達シンポジウム 講演題数：8題	土木会館講堂およびオンライン開催 参加者数：89名
48) R2. 11. 10	「部材詳細の設計と照査に関する研究小委員会」成果報告会 講演題数：9題	オンライン開催 参加者数：80名
49) R2. 11. 10～13	第67回海岸工学講演会 講演題数：252題	オンライン開催 参加者数：828名
50) R2. 11. 11	インフラデータチャレンジ2020 ウェビナー #3 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：76名
51) R2. 11. 11	土木学会デザイン賞20周年記念 Talk sessions「土木発・デザイン実践の現場から」 第3回「まちづくりの戦略としての公共空間デザイナー－女川町の実践」 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：197名
52) R2. 11. 11	応用力学講演会2020 講演題数：3題	オンライン開催 参加者数：185名
53) R2. 11. 13	若手座談会 30代の今－社会変化や悩みを乗り越えて土木業界に新しい風を－ 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：40名
54) R2. 11. 13～15	第62回土木計画学研究発表会・秋大会 講演題数：521題	オンライン開催 参加者数：2,685名
55) R2. 11. 14	アーバンデータチャレンジ2020 with インフラデータチャレンジ2020 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：150名
56) R2. 11. 16	第1回地方インフラを対象としたメンテナンス講座 講演題数：7題	オンライン開催 参加者数：2,874名
57) R2. 11. 18～20	第1回「AI・データサイエンスシンポジウム」 講演題数：81題	オンライン開催 参加者数：484名
58) R2. 11. 20	原子力土木委員会 公開講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：150名
59) R2. 11. 21	土木の日シンポジウム2020 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：543名
60) R2. 11. 25	第五回水工学オンライン連続講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：353名
61) R2. 11. 26～27	第30回トンネル工学研究発表会 講演題数：68題	土木会館講堂他およびオンライン開催 参加者数：306名
62) R2. 11. 27	安全問題討論会'20 講演題数：29題	オンライン開催 参加者数：56名
63) R2. 12. 1	第38回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演題数：78題	オンライン開催 参加者数：78名

64) R2. 12. 4	第16回景観・デザイン研究発表会シンポジウム 講演題数：6題	オンライン開催 参加者数：370名
65) R2. 12. 5～6	第16回景観・デザイン研究発表会 講演題数：63題	オンライン開催 参加者数：640名
66) R2. 12. 8	土木学会デザイン賞20周年記念 Talk sessions「土木発・デザイン実践の現場から」 第4回「川から見るまち・まちから見る川」 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：242名
67) R2. 12. 8	第8回鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～ 講演題数：2題	オンライン開催 参加者数：157名
68) R2. 12. 9～12	第57回環境工学研究フォーラム 講演題数：103題	オンライン開催 参加者数：585名
69) R2. 12. 9	環境工学委員会一般公開シンポジウム 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：157名
70) R2. 12. 10～11	第25回舗装工学講演会 講演題数：39題	オンライン開催 参加者数：107名
71) R2. 12. 11	第六回水工学オンライン連続講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：401名
72) R2. 12. 14	第2回地方インフラを対象としたメンテナンス講座 講演題数：11題	オンライン開催 参加者数：2,157名
73) R2. 12. 14	第8回河川堤防技術シンポジウム 講演題数：24題	オンライン開催 参加者数：147名
74) R2. 12. 15～16	第27回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-RAIL2020) 講演題数：173題	オンライン開催 参加者数：104名
75) R2. 12. 15～16	第27回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-RAIL2020) 特別セッション「鉄道メンテナンスの課題と将来に向け求められる大転換」 講演題数：6題	オンライン開催 参加者数：200名
76) R2. 12. 16	土木学会デザイン賞20周年記念 Talk sessions「土木発・デザイン実践の現場から」 第5回「かわまち空間による都市再生に向けて」 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：270名
77) R3. 1. 7	土木学会デザイン賞20周年記念 Talk sessions「土木発・デザイン実践の現場から」 第7回「激特事業・災害復旧事業にみる防災と景観まちづくりを両立する実践手法とは」 講演題数：4題	オンライン開催 参加者数：229名
78) R3. 1. 7～8	第11回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム 講演題数：41題	オンライン開催 参加者数：104名
79) R3. 1. 12	第3回地方インフラを対象としたメンテナンス講座 講演題数：7題	オンライン開催 参加者数：3,190名
80) R3. 1. 15	令和2年度 環境水理部会研究集会2020 講演題数：15題	オンライン開催 参加者数：212名
81) R3. 1. 19	第23回橋梁等の耐震設計シンポジウム 講演題数：45題	オンライン開催 参加者数：106名
82) R3. 1. 20	第26回地下空間シンポジウム 講演題数：31題	オンライン開催 参加者数：513名
83) R3. 1. 22	第七回水工学オンライン連続講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：416名

84) R3. 1. 23	第20回土木学会デザイン賞2020 受賞者プレゼンテーション 講演題数：22題	土木会館 講堂 参加者数：266名
85) R3. 1. 27	「鉄筋定着・継手指針」の改訂に伴う講習会 講演題数：7題	オンライン開催 参加者数：174名
86) R3. 1. 29	日本建築学会会長による特別講演会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：186名
87) R3. 2. 3	地震工学委員会 2020年度 第4回研究会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：179名
88) R3. 2. 9	第63回環境システムシンポジウム 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：223名
89) R3. 2. 9	インフラメンテナンス技術（舗装）講習会@北海道 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：554名
90) R3. 2. 15	土木学会デザイン賞20周年記念 Talk sessions「土木発・デザイン実践の現場から」 第8回「土木デザインのすすめ 国土と風土の未来のためにいま必要なこと」 講演題数：5題	オンライン開催 参加者数：379名
91) R3. 2. 15	第21回異分野技術者との交流会 講演題数：1題	オンライン開催 参加者数：80名
92) R3. 2. 17	土木建設技術発表会2020 講演題数：47題	土木会館講堂他およびオンライン開催 参加者数：250名
93) R3. 2. 26	第4回地方インフラを対象としたメンテナンス講座 講演題数：7題	オンライン開催 参加者数：2,874名
94) R3. 3. 2	土木構造物の復旧性評価に関するシンポジウム 講演題数：12題	オンライン開催 参加者数：300名
95) R3. 3. 2	第17回世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ シンポジウム「パキスタン国東西道路 改修事業」 講演題数：1題	土木会館講堂およびオンライン開催 参加者数：266名
96) R3. 3. 8	第11回木材利用シンポジウム 講演題数：4題	オンライン開催 参加者数：162名
97) R3. 3. 9	3. 11東日本大震災復興リレーシンポジウム 福島復興シンポジウム～福島のものからの 30年を考える～ 基調講演：3題 講演：2題 討議：1題 パネルディスカッション：1題	コラッセふくしま多目的ホールおよびオンライン開催 参加者数：336名
98) R3. 3. 9	水路保全技術の実務者育成に関する調査・研究分科会活動報告会 講演題数：4題	土木会館講堂およびオンライン開催 参加者数：129名
99) R3. 3. 9	第八回水工学オンライン連続講演会 講演題数：3題	オンライン開催 参加者数：324名
100) R3. 3. 16	基礎水理シンポジウム2020 講演題数：7題	オンライン開催 参加者数：505名
101) R3. 3. 17	第1回 建設用ロボット技術セミナー 講演題数：3題	オンライン開催 参加者数：334名
102) R3. 3. 18	プレキャストコンクリートを用いた構造物の構造計画・設計・施工・維持管理指針（案） に関する講習会 講演題数：7題	オンライン開催 参加者数：249名
103) R3. 3. 22	地震工学委員会 2020年度 第5回研究会	オンライン開催

	講演題数：1題	参加者数：66名
104) R3. 3. 22	脱炭素社会実現に向けたグリーン成長戦略に関する講演会	土木会館講堂およびオンライン開催
	講演題数：3題	参加者数：413名
105) R3. 3. 24	DX時代の建設を考える ～建設におけるデジタル化の推進～	オンライン開催
	講演題数：5題	参加者数：414名

3. 講習会、セミナー

1) R2. 4. 1	ワンデイセミナー100回記念シンポジウム「土木計画学とは何か？～そのアイデンティティと今後の発展を考える～」	オンライン開催
	講演題数：3題	参加者数：100名
2) R2. 7. 15	岩盤力学イブニングセミナー（第10回）	オンライン開催
	講演題数：2題	参加者数：101名
3) R2. 7. 17	第5回 技術者ラウンジDOBOKU（国際センター） 土木会館B会議室およびオンライン開催	
	講演題数：1題	参加者数：22名
4) R2. 8. 3	建設マネジメント委員会研究成果発表会及び表彰式	オンライン開催
	講演題数：5題	参加者数：179名
5) R2. 9. 30	JSCE/JICA online seminar on Maintenance and Management of Road Infrastructure	オンライン開催
	講演題数：6題	参加者数：140名
6) R2. 10. 5	第20回地震防災マネジメントセミナー	オンライン開催
	講演題数：4題	参加者数：40名
7) R2. 10. 5	維持管理・防災ジョイントセミナー	オンライン開催
	講演題数：5題	参加者数：383名
8) R2. 10. 16	2020年度セミナー「土木学会による実務者のための耐震設計入門：基礎編」	オンライン開催
	講演題数：5題	参加者数：110名
9) R2. 10. 16	岩盤力学イブニングセミナー（第11回）	オンライン開催
	講演題数：2題	参加者数：86名
10) R2. 10. 23	地盤の地震応答解析～秋の講習会2020～	オンライン開催
	講演題数：9題	参加者数：75名
11) R2. 10. 23	断層変位を受ける地中管路の設計手法に関する研究小委員会 最終報告会	オンライン開催
	講演題数：6題	参加者数：100名
12) R2. 10. 28	第39回鋼構造基礎講座	オンライン開催
	講演題数：4題	参加者数：120名
13) R2. 10. 28	第6回 技術者ラウンジDOBOKU（国際センター） 土木会館CD会議室およびオンライン開催	
	講演題数：1題	参加者数：21名
14) R2. 11. 12	第3回 出前講座（国際センター）	芝浦工業大学工学部
	講演題数：1題	参加者数：13名
15) R2. 11. 13	第11回地下空間維持管理セミナー～トンネル点検実務の現状と展望～	オンライン開催
	講演題数：4題	参加者数：413名
16) R2. 11. 13	第8回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム	オンライン開催

17)	R2. 11. 19	講演題数：22題 第4回 出前講座（国際センター）	参加者数：64名 芝浦工業大学工学部
18)	R2. 11. 24	講演題数：1題 鋼道路橋のRC床版更新の設計・施工技術に関する講習会	参加者数：13名 オンライン開催
19)	R2. 11. 25	講演題数：6題 令和2年度地盤工学セミナー	参加者数：456名 オンライン開催
20)	R2. 11. 25	講演題数：5題 第1回 日台技術者座談会（国際センター）	参加者数：269名 土木会館E会議室
21)	R2. 11. 27	講演題数：1題 2020年度セミナー「土木学会による実務者のための耐震設計入門：実践編」	参加者数：8名 オンライン開催
22)	R2. 11. 30	講演題数：8題 橋梁等の対津波・対洪水に関する研究小委員会の活動報告	参加者数：68名 オンライン開催
23)	R2. 12. 9	講演題数：5題 第5回 出前講座（国際センター）	参加者数：138名 北海道大学工学部
24)	R2. 12. 12	講演題数：1題 留学生対象企業説明会（国際センター）	参加者数：73名 土木会館B会議室およびオンライン開催
25)	R2. 12. 16	講演題数：1題 人にやさしい地下空間セミナー（第8回）「地下空間と空気環境-COVID-19を抑える空調・換気とは-」	参加企業数13社、参加者数：21名 オンライン開催
26)	R2. 12. 18	講演題数：3題 第4回若手技術者のための複合構造セミナー～鋼とコンクリート～	参加者数：122名 オンライン開催
27)	R2. 12. 22	講演題数：2題 令和2年度構造工学研究会「送電用鉄塔の耐風設計技術～台風15号による鉄塔倒壊事故などの事例を踏まえて～」	参加者数：238名 オンライン開催
28)	R2. 12. 24	講演題数：2題 トンネル工学セミナー2020	参加者数：70名 オンライン開催
29)	R3. 1. 7	講演題数：2題 岩盤力学イブニングセミナー（第12回）	参加者数：63名 オンライン開催
30)	R3. 2. 1～8	講演題数：2題 2020年度『施工計画講習会「施工計画のポイントとICTの動向」』	参加者数：80名 オンライン開催
31)	R3. 2. 3	講演題数：4題 河道管理研究小委員会主催ワークショップ	参加者数：76名 オンライン開催
32)	R3. 2. 4	講演題数：3題 外国人技術者イブニングサロン（国際センター）	参加者数：54名 土木会館C会議室
33)	R3. 2. 8～24	講演題数：1題 2020年度構造工学における有限要素法の基礎と応用講習会	参加者数：6名 土木会館講堂
34)	R3. 2. 9	講演題数：11題 「複合構造物の防水・排水技術－水の侵入形態と対策－」「コンクリート充填鋼管適用技術の現状と最先端」合同講習会（テキスト購入者限定）	参加者数：110名 オンライン開催
35)	R3. 3. 5	講演題数：9題 令和二年度構造工学委員会セミナー「近年の豪雨による構造物被害－河川橋梁を中心とした構造物の被害事例と今後の対応－」	参加者数：78名 オンライン開催
36)	R3. 3. 15	講演題数：5題 第4回技術基準の国際化セミナー「道の駅」の国際化について（国際センター）	参加者数：63名 土木会館講堂

	講演題数：4題	参加者数：165名
37) R3. 3. 24	「これだけは知っておきたい 橋梁メンテナンスのための構造工学入門」講習会（入門書の解説）	オンライン開催
	講演題数：3題	参加者数：1,417名
38) R3. 3. 24	岩盤力学イブニングセミナー（第13回）	オンライン開催
	講演題数：2題	参加者数：148名

4. 国際交流（受入）

無し（COVID-19禍、海外渡航制限により、海外からの来会者の受け入れ無し。）

5. 国際交流（派遣）

R2. 10. 5-7	アジア土木学協会連合協議会（ACECC）理事会オンライン参加
フィリピン・マニラ	ACECC JSCE 代表 山口栄輝（九州工業大学）、前 ACECC 事務総長 堀越研一（大成建設）、ACECC 担当委員会委員長 加藤浩徳（東京大学）、ACECC 担当委員会幹事長 井澤淳（鉄道総合技術研究所）、ACECC FLF 委員 岩井裕正（名古屋工業大学）、ACECC FLF 委員 Rajali Maharuzyan（運輸総合研究所）、澁谷有希子（国際センター）
R2. 10. 21-22	大韓土木学会（KSCE）年次大会オンライン参加
韓国・济州島	高橋良和（京都大学）、澁谷有希子（国際センター）
R3. 3. 25～27	アジア土木学協会連合協議会（ACECC）理事会オンライン参加
台湾・台北	ACECC JSCE 代表 山口栄輝（九州工業大学）、前 ACECC 事務総長 堀越研一（大成建設）、ACECC 担当委員会委員長 加藤浩徳（東京大学）、ACECC 担当委員会幹事長 井澤淳（鉄道総合技術研究所）、ACECC TC14 委員 福林良典（宮崎大学）、ACECC TC21 委員長 石渡幹夫（国際協力機構）、ACECC TC25 委員 洲崎尚樹（高速道路総合技術研究所）、ACECC FLF 委員 岩井裕正（名古屋工業大学）、ACECC FLF 委員 Rajali Maharuzyan（運輸総合研究所）、澁谷有希子（国際センター）

6. 記者発表関連

R2. 4. 23	インフラメンテナンスへの新技術適用には性能規定化が重要！
R2. 5. 13	「令和元年度土木学会賞」について
R2. 5. 14	「回転切削圧入工法（ジャイロプレス工法）の設計法・施工法」に関する新技術を評価しました
R2. 5. 18	土木技術者向け社会インフラ基盤と橋梁点検の知識をオンラインで学ぶ！ ～第一弾「橋梁点検【基礎編】」募集開始～
R2. 5. 27	第55回報道機関懇談会のご案内 [令和元年度土木学会会長の活動総括及び会長特別委員会 「インフラメンテナンス（鉄道）特別委員会」の活動成果に関する記者発表]
R2. 5. 27	土木学会が、日本初の「鉄道インフラメンテナンス図鑑」を発刊！
R2. 6. 1	令和元年度会長特別委員会「インフラメンテナンス（鉄道）特別委員会」では、 6月8日に「鉄道インフラの健康診断と将来のインフラメンテナンスに向けて」と題して 成果報告シンポジウムを開催します！
R2. 6. 1	インフラバラエティ番組「ドボクのラジオ（ドボラジ）」 6月は「ウイルスと闘うドボク」をテーマに放送します！！
R2. 6. 3	「2020インフラ健康診断書」公表の記者発表のご案内

- R2. 6. 8 令和2年度定時総会（通算第106回）ならびに
令和2年度土木学会新会長 就任報道機関インタビューのご案内
- R2. 7. 1 東日本大震災発災から10年を迎えるにあたり、リレー形式でシンポジウムを開催します
第一回「震災復興10年の成果と課題を俯瞰する～今後の備えへの教訓」
- R2. 7. 9 【COVID-19災禍を踏まえた社会とインフラの転換に関する声明】の公表について
- R2. 8. 5 多発・激甚化する豪雨災害対応への討議
2020年梅雨前線がもたらした「中国・日本の大水害シンポジウム」を開催
- R2. 8. 24 令和2年度土木学会全国大会in中部オンラインのご案内
- R2. 9. 16 『防災・減災』に対するICT系最先端技術のアプローチ SIPによる研究開発と社会実装の成果
- R2. 9. 23 「令和二年度選奨土木遺産」に関する記者発表会のご案内
- R2. 9. 28 気象学の観点から豪雨を紐解く 水工学オンライン連続講演会（第三回）を開催
- R2. 10. 13 「COVID-19災禍を踏まえたオフィスの働き方」に関するアンケートの実施
- R2. 10. 30 第56回報道機関懇談会のご案内
- R2. 11. 11 デザイン賞2020授賞対象作品が決まりました
- R2. 11. 12 第1回地方インフラを対象としたメンテナンス講座
「都市から地方へ」コロナ禍の「市民普請」への期待 「土木の日シンポジウム2020」を開催
- R2. 11. 18 漫才芸人 元気丸への「土木広報大使」委嘱式について
- R2. 11. 20 今後の地盤陥没への対策と課題 令和2年度 地盤工学セミナーを開催
- R2. 11. 26 複合構造・鋼構造・コンクリート構造の技術伝承
若手技術者のための複合構造セミナーを開催します
- R2. 11. 27 鉄道の持続的発展へ向けて、土木学会、日本機械学会、電気学会、日本交通学会が
一堂に会するシンポジウム（J-RAIL2020）をオンラインで開催
- R2. 11. 27 東日本大震災から10年。災害と景観・デザインについて議論します
- R2. 11. 30 先人に学ぶ次世代への技術伝承『第8回鋼構造技術継承講演会』
- R2. 12. 3 「土木学会デザイン賞 Talk sessions 第4回(12/8)・第5回(12/16)〈全8回〉」
ー土木発・デザイン実践の現場からー
- R2. 12. 9 第2回地方インフラを対象としたメンテナンス講座『インフラメンテナンスの現状編』
- R2. 12. 14 第8回 人にやさしい地下空間セミナー
『地下空間と空気環境—COVID-19を抑える空調・換気とは—』
- R2. 12. 18 『小さな土木のデザイン』と『防災・景観まちづくりの実践手法』をテーマに
トークセッションを開催します
- R3. 1. 6 『第7回水工学オンライン連続講演会』
水工学研究—防災と環境の調和をテーマに開催します
- R3. 1. 8 地方のインフラメンテナンスにおける新技術の導入
『第3回地方インフラを対象としたメンテナンス講座』を開催
- R3. 1. 13 『日本建築学会会長による特別講演会』
[超高層建築のレジリエンスを高める免震と制振のハイブリッド構造]をテーマに開催します
- R3. 1. 15 下水道事業と他分野との連携促進に向けた会議を開催
- R3. 1. 18 デザイン賞2020 授賞式を開催します！
- R3. 1. 22 社会インフラの中での下水道システムのあるべき姿
将来の下水道についてシンポジウムを開催
- R3. 1. 25 世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ
第17回シンポジウム「パキスタン国東西道路改修事業」をテーマに開催します
- R3. 1. 25 Society5.0時代の環境インフラ—実務者と研究者との対話—
第68回 環境システムシンポジウムを開催
- R3. 2. 1 建設ロボット技術の実用化に向けた異分野技術との統合・融合

- 第21回「異分野技術者との交流会」の開催
- R3. 2. 3 『土木デザインとは何か?』
デザイン賞20周年記念トークセッション第8回(最終回)を開催
- R3. 2. 8 「地域循環共生圏」の実現に向けた活動と将来像 第69回環境システムシンポジウムを開催
- R3. 2. 12 第4回(最終回)【地方インフラを対象としたメンテナンス講座—市民協働編—】を開催します
- R3. 2. 18 土木学会として初めて、技術評価(英語版)を作成いたしました
- R3. 2. 24 [第8回水工学オンライン連続講演会]
新進気鋭の若手研究者3名による最新の研究動向について
- R3. 3. 1 これからの福島の復興に土木技術者がどう向き合うかを考えます
福島復興シンポジウム～福島のこれからの30年を考える
- R3. 3. 5 若手技術者への水路保全技術の継承
『水路トンネル維持管理の手引き』発刊に伴う報告会を開催
- R3. 3. 5 第4回 技術基準の国際化セミナー
【「道の駅」の国際化における取組みと今後の展開について】3月15日(月)オンライン開催
- R3. 3. 9 好評につき『これだけは知っておきたい 橋梁メンテナンスのための構造工学入門』
のオンライン講習会を開催します
- R3. 3. 10 iPhoneに続き、Androidで「ポケドボ」が楽しめるようになりました
楽しみながら防災・減災を学ぶゲーム「ポケドボ」Android版アプリ リリース
- R3. 3. 12 Society5.0が目指す建設分野のデジタル化 DX時代の建設を一緒に考えます
- R3. 3. 15 土木学会tv始動。土木学会の独自メディアがスタートします!!
- R3. 3. 17 『カーボンニュートラル・脱炭素社会』の実現に向けた政府の実行計画とは?
『グリーン成長戦略』に関する講演会を開催
- R3. 3. 19 【「日本のODA社会基盤整備事業の適正技術:
APPROPRIATE TECHNOLOGY IN JAPANESE ODA'S INFRASTRUCTURE PROJECTS」セミナー】
- R3. 3. 23 土木学会の新たな試み!!
『インフラパートナー制度』とWeb版土木情報誌『from DOBOKU』を始動。
- R3. 3. 29 日米合同でインフラ・レジリエンスに関するシンポジウムを開催
- R3. 3. 31 令和3年2月福島県沖の地震に関する被害調査報告会の開催について

7. 他学会との共催、協賛、後援

1) 共 催

- | | | | | |
|------|---------------------|------------------------------|-------------|---------|
| (1) | R2. 6. 30～R3. 3. 16 | アーバンデータチャレンジ 2020 | 土木情報学委員会 | 東京都 |
| (2) | R2. 7. 1～2 | 安全工学シンポジウム 2020 | 安全問題研究委員会 | オンライン開催 |
| (3) | R2. 8. 5 | BIM/CIM LIVE (第1回) | 土木情報学委員会 | オンライン開催 |
| (4) | R2. 9. 1～3 | 第6回理論応用力学シンポジウム—若手研究者シンポジウム— | 応用力学委員会 | オンライン開催 |
| (5) | R2. 9. 29 | 第67回環境システムシンポジウム | 環境システム委員会 | 東京都 |
| (6) | R2. 9. 30 | 原子力総合シンポジウム 2020 | 原子力土木委員会 | オンライン開催 |
| (7) | R2. 10. 2 | BIM/CIM LIVE (第2回) | 土木情報学委員会 | オンライン開催 |
| (8) | R2. 11. 17 | エコデザイン・プロダクツ&サービスシンポジウム 2020 | 環境システム委員会 | オンライン開催 |
| (9) | R2. 11. 26 | もくネットちば木材利用シンポジウム in 市川 | 木材工学委員会 | 千葉県 |
| (10) | R2. 11. 26 | BIM/CIM LIVE (第3回) | 土木情報学委員会 | オンライン開催 |
| (11) | R2. 11. 27 | 地域シンポジウム四国 | 建設マネジメント委員会 | 香川県 |

- (12) R2. 11. 27 2020 年度香川大学危機管理シンポジウム 新型感染症×南海トラフ地震への備え
安全問題研究委員会 香川県
- (13) R2. 11. 30～12. 2 第 26 回風工学シンポジウム 構造工学委員会 東京都
- (14) R2. 12. 10 海上 GNSS 測位技術講習 建設用ロボット委員会 オンライン開催
- (15) R2. 12. 19～20 第 15 回日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM) 土木計画学研究委員会 広島県
- (16) R3. 2. 25～3. 10 2020 年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会
建設用ロボット委員会 オンライン開催
- (17) R3. 2. 26 第 69 回環境システムシンポジウム 環境システム委員会 東京都
- (18) R3. 3. 1 木材利用シンポジウム 2021 in 高知 木材工学委員会 高知県
- (19) R3. 3. 11 木材活用地盤対策研究会第 7 回ワークショップ 木材工学委員会 オンライン開催

2) 協賛74件、後援66件、協力その他2件

3) 国際会議

《共 催》

- R2. 8. 26～27 IABSE-JSCE Conference on Advances in Bridge Engineering-IV (国際センター、
鋼構造委員会) オンライン開催
- R2. 10. 27～28 第37回国際建設ロボットシンポジウム (ISARC2020) (建設用ロボット委員会)
オンライン開催
- R3. 2. 27 「先進技術を活用したインフラ整備 : Possibility of Utilizing New Technology in
Infrastructure Development」 (国際センター) オンライン開催
- R3. 3. 2～3 JSCE-PII-MCA Joint Seminar Recent Advances and Practices of Concrete
Materials, Structures, and Constructions in Indonesia, Japan, and Mongolia
(コンクリート委員会) オンライン開催

他に協賛4件、後援2件